

令和8年6月

検査実施料新設のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、「保医発0529第2号」により、下記項目の一部変更および新設が通知され、令和8年6月1日より適用されることになりましたので、ご案内申し上げます。

取り急ぎご案内致しますので、宜しくお取り計らいの程お願い申し上げます。

敬白

***** 記 *****

■保険収載内容が一部変更された項目

検査項目名	実施料	判断料	点数区分	備考
胆道癌における LDH1 遺伝子変異 検査	5,000 点	遺伝 100 点	「D004-2」 悪性腫瘍組織 検査「1」の 「ロ」処理が 複雑なもの	(4) 「1」の「ロ」処理が複雑なものとは、次に掲げる遺伝子検査のことをいい、使用目的又は効果として、医薬品の適応を判定するための補助等に用いるものとして薬事承認又は認証を得ている体外診断用医薬品又は医療機器を用いて、次世代シーケンシング等により行う場合に算定できる。 ア～ウ（略） エ 胆道癌におけるFGFR2融合遺伝子検査、 LDH1 遺伝子変異検査 オ～コ（略）

■新規保険収載項目

検査項目名	実施料	判断料	点数区分	備考
BKウイルス 核酸定量	450 点	微生物 150 点	「D023」 微生物核酸同 定・定量検査 の「17」	(42) BKウイルス核酸定量は、血漿又は尿を検体として、臓器移植又は造血細胞移植を行った患者のうち以下のアからエまでのいずれかに該当する患者に対して実施した場合に、本区分の「17」の所定点数を準用して算定する。ただし、診療報酬の請求に当たっては、実施する患者について以下のアからエまでのいずれに該当するかを診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。 ア 尿中ウイルス感染細胞の検出又は腎機能の低下等によりBKV腎症を疑う患者 イ 血尿等の所見により出血性膀胱炎を疑う患者 ウ BKV感染症と診断され治療を開始されており、治療効果の確認が必要な患者 エ 拒絶反応又は移植片対宿主病（GVHD）に対する治療を実施し、BKV活性化の評価が必要な患者

以上